

【学び100年講座】昭和音楽大学との連携企画

# 音楽教養講座2025-2026



第1回 5月25日(日) 持ち声を活かす発声講座～かけがえのない“個”が輝くために～

講演・演奏：上杉 清仁（昭和音楽大学講師／カウンターテナー）

演奏：深海 佑希（ピアノ／昭和音楽大学伴奏研究員）

声は個性そのもの！生まれもった声をしっかりと使って歌えていきますか？

発声指導に定評のある上杉氏を講師に迎え、解剖学的な解説を交えつつ、身体の使い方、息の出し方など、発声法の基礎を学びます。



第2回 8月31日(日) “知っているようで知らない”ショパンの魅力

講演・演奏：川榮 雅嗣（昭和音楽大学客員教授／ピアノ）

助演：田中 浩介（チェロ／昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室講師）

日本で特に高い人気を誇る作曲家・ショパン。その理由を様々な角度から楽しく解説する講座です。旋律の魅力の説、ショパンの音楽がいつ誰によって日本にもたらされたか？さらに、彼の音楽は同時代のシューマン、リスト、メンデルスゾーンらとどう異なっているのか？など。また、日本人の薄くショパンがいかに情緒的であるのか、実演をまじえて解説します。



第3回 12月14日(日) 音楽で心と脳を活性化！～認知症・介護予防のための音楽療法ワークショップ～

講師：伊志嶺 理沙（昭和音楽大学講師）

演奏：黄木 透（テノール／藤原歌劇団団員・日本オペラ協会会員）

辻 喜久栄（ピアノ／昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室講師）

音楽療法では、脳を広範囲で使う活動です。この講座では認知症・介護予防のための音楽療法の取り組みを、お話を体験を交えて学んでいただけたらと思います。

後半のミニコンサートでは、昔懐かしい曲を声楽とピアノでお届けいたします。



第4回 2月8日(日) 古楽器と現代楽器の聴き比べ～J.S.バッハ、巴洛克時代の無伴奏チェロ～

講演・演奏：島根 明史（昭和音楽大学講師／チェロ）

古楽の演奏家、音楽博士として活動するチェロ／ガンバ奏者の島根明史による、J.S.バッハの時代へタイムスリップを試みる、講座＆コンサート。300年前のドイツに生まれたバッハ、そして同じ時代を生きたイタリア、フランスなどの音楽家たちの考え方・演奏習慣などを学びながら、古今さまざまなスタイルの「チェロ」演奏をお楽しみいただきます。



第5回 3月29日(日) シュトラウス2世のワインナー・ワルツの数々の名作を

講師：末田 かおり（昭和音楽大学講師／音楽学）

演奏：楠野 麻衣（ソプラノ／藤原歌劇団団員・日本オペラ協会会員）

黄木 透（テノール／藤原歌劇団団員・日本オペラ協会会員）

辻 喜久栄（ピアノ／昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室講師）

2025年に生誕200周年を迎えたヨハン・シュトラウス2世。舞踏音楽で数々の名曲を生み出した彼の生涯やその作品について触れ、彩り豊かな音楽の魅力にあらためて迫ります。

【注意事項】※車いすのお客様、介助犬同伴のお客様は、座席へのスムーズなご案内のため、ご予約時にお知らせください。※開演時間を過ぎてのご入場は制限させていただく場合がございます。※チケットの譲渡および転売は禁じいたします。※公演中止の場合を除き、ご購入後のチケットの払い戻し、交換などはできません。※やむを得ず、開催日時・出演者・曲目等が変更になる場合がございます。あしからずご了承ください。

チケットのお求め・お問合せは――

ザ・ヒロサワ・シティ会館 ☎310-0851 桂城県水戸市千波町東久保697

☎029-241-1166 (9:00~17:00)

